

## 春日山原始林保全再生事業の進捗状況

項目	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
(1) 照葉樹林の良好な状態での維持 (植生保護柵の設置)		○5ヶ所に植生保護柵を 設置	○7ヶ所に植生保護柵を 設置	○20ヶ所に植生保護柵を 設置	○4ヶ所に植生保護柵を設 置		○設置より5年が経過	○設置より5年が経過	○設置より5年が経過	○設置より5年が経過	
					植生保護柵の管理・定期巡視			植生保護柵の管理・巡視の継続			
(2) 照葉樹林の多様性の維持(植生保護柵による後継樹、下層植生等の保全)		○後継樹・下層植生等生育環境調査の実施					○モニタリング調査結果の検証(H25設置5箇所) ○保護柵の設置のあり方の再検討			○36ヶ所すべてで5年経過 ○モニタリング調査項目・スケジュールの再検討	○新規・継続モニタリング調査の実施
				モニタリング調査の実施				モニタリング調査の継続			
(3) 後継樹の育成による文化財としての価値の修復				○後継樹種子の試験的採取の実施	○後継樹種子の試験的採取の実施	○後継樹種子の試験的採取の実施	○実施計画に基づく種子採取の実施	○実施計画に基づく種子採取の実施	○実施計画に基づく種子採取の実施	○実施計画に基づく種子採取の実施	○実施計画に基づく種子採取の実施
					後継樹苗木の育成				苗木育成の継続・育成方策の検討		
						後継樹育成実施計画策定		○試験植栽の実施(予定) ○「花山2-い-1」修復植栽実施(予定)	○「花山1-と-2」修復植栽の実施(予定)	○「春日山5-2」修復植栽の実施(予定)	○「春日山11-3」修復植栽の実施(予定)
								修復植栽の実施・育成状況のモニタリング・修復植栽方策の検討			
(4) 外来種ナンキンハゼの侵入の抑制			○外来種侵入状況調査の実施		○ナンキンハゼ駆除マニュアル案の作成						
					ナンキンハゼ駆除の実施			ナンキンハゼ拡大状況の把握・駆除方策の検討・駆除の継続			
(5) 常緑針葉樹ナギの拡大の抑制			○ナギ数量調整の試行実験	○ナギの拡大状況把握調査							
				ナギ数量調整の実施				ナギ拡大状況の把握・数量調整方策の検討			
(6) ナラ枯れの拡大の抑制		○緊急を要する保全事業の実施(ビニール巻き等)	○緊急を要する保全事業の実施(ビニール巻き等)								
				ナラ枯れ被害調査の実施				ナラ枯れ被害調査の継続			
					薬剤樹幹注入の実施			大径木への樹幹注入継続実施・樹幹注入の効果検証			
						ナラ枯れ対策実施計画策定	○Aゾーン大径木樹幹注入59個体実施	○Bゾーン樹幹注入59個体(予定)	○Cゾーン樹幹注入44個体(予定)	○Aゾーン樹幹注入(予定)	○Bゾーン樹幹注入(予定)
(7) 花山・芳山地区人工林の保全・利活用	○人工林に関する基礎調査の実施			保全・活用方策の検討			○航空レーザー測量の実施	保全活用計画の検討・実施			
		○1.06ha、266本	○0.24ha、160本	○0.24ha、152本	○0.83ha、300本	○1.68ha、365本		○荒皮の採取(予定)	檜皮採取実験の継続・文化財修復への活用検討		
				檜皮採取実験の実施							
(8) 保全事業を円滑に実施し得る仕組みづくり (9) 多様な主体の参画 (10) 春日山原始林に関する基礎情報のマネジメント			○春日山原始林を未来へつなぐ会の設立				○普及啓発資料作成				
				保全再生事業に関する情報発信				基礎情報の整理・保全再生事業に関する情報発信の継続			
委員会・部会等	○第1回委員会 ○第1回花山・芳山部会	○第2、3回委員会 ○第2回花山・芳山部会	○第4、5回委員会	○第6～9回委員会 ○第3回花山・芳山部会	○第10回委員会 ○ナラ枯れWG準備会	○第1、2回後継樹WG ○第1回ナラ枯れWG ○第11回委員会	○第3回後継樹WG ○第2回ナラ枯れWG ○第12回委員会			委員会・部会等の継続	
					春日山原始林保全計画策定						